

2018年度事業計画 (2018.4.1~2019.3.31)

※2018年5月28日理事会にて承認

2018年度の活動方針

昨年度は「ひょうごコミュニティ財団」の立ち上げ支援に大きな進展が見られ、「離陸」が視野に入ってきました。また、休眠預金制度への提言を積極的に行うなどKECが得意とする分野での活動も活発化してきた1年でした。

コミュニティ財団の離陸への支援を続けることを今年度も第一優先事項としますが、同財団とKECとの連携の必要性、有効性も浮かび上がってきました（同財団が資金支援を、KECが非資金的支援を担当するなど）。体制の充実を図りつつ、しばらくあまり積極的には行っていなかったコンサルティング、実務支援、有益な研修の実施など、非資金面でのNPO支援・活動基盤整備を再び強化していきます。

また、休眠預金制度の実施を控え、地域のNPOの基盤強化・支援の一環として、「NPOの評価」に関する研修も企画します。

- 昨年度に引き続き「ひょうごコミュニティ財団」の着実な離陸を支援する。これを最優先事項とする。(事業2-(1))
- 同時に、体制の充実具合を見つつ、KEC独自の領域（NPOへの非資金的支援や調査研究、政策提言など）の充実を図る。(事業1-(1)、(2)、3-(1))
- 休眠預金制度の実現プロセスに政策提言してゆく。

1. NPO 支援事業

- (1) 認定NPO 法人相談事業
- (2) 相談・セミナー事業
- (3) 神戸元町NPO ポート事業
- (4) その他のNPO 支援事業

2. NPO のための資源仲介事業

- (1) ひょうごコミュニティ財団支援事業
- ※ (2) その他の資源仲介事業は1— (4) に統合

3. 調査研究、政策提言事業

- (1) NPO やまちづくりに関する調査、政策提言事業

4. 災害支援事業

- (1) 被災地・避難者支援事業

1. NPO 支援事業

(1) 認定NPO 法人相談事業

広報に力を入れ充実を図る。昨年度に続き、講座を中心にNPOの事務力向上を視野に入れた支援を行う。

※神戸市委託事業

(2) 相談・セミナー事業

個別相談や訪問相談、交流会などを企画し、地域のNPOとのさらなる関係構築、深化を図る。相談事例の情報発信（Q&A）も行う。さらに、休眠預金の動きも見据えて、「NPOの評価」の研究事業を実施する。

※ボランティア基金の助成申請（中間支援、評価研修）

(3) 神戸元町NPO ポート事業

従来通り。

(4) その他のNPO 支援事業

①学び支援（講師派遣）事業、②神戸市アドバイザー派遣事業その他を実施する。自主事業としての講座（出張研修など）は、性格としては（2）にも近いが便宜上ここに分類する。

従来「事業2-（2）」としてきた「サンケイリビング」「明治ホールディングス」等もここに分類（移動）する。

2. NPO のための資源仲介事業

(1) ひょうごコミュニティ財団支援事業

2013 年6 月に設立されたひょうごコミュニティ財団への支援を引き続き行う。「方針」にある通り単なる支援ではなく共同の成果を追求する。

3. 調査研究、政策提言事業

(1) NPO やまちづくりに関する調査、政策提言事業

引き続き休眠預金制度への政策提言に力を入れるほか、地元兵庫で同制度を受け止める地域側（NPOおよび中間支援NPO）の力量アップのために、情報共有や中間支援向けの研修等を実施する（事業1－（2）も参照）。

今年度は1回または2回、機関誌「みみずく」を発行するが、休止期間が長かったこともあり、改めて発行の趣旨、目的等を見直す。

※ボランティア基金の助成申請（中間支援）

4. 災害支援事業

(1) 被災地・避難者支援事業

福島への支援のほか、兵庫で「避難サポートひょうご」に参加する。